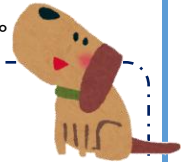




心がとっても温かくなる…

心にジーンとくる「ありがとう」という作文をお届けします。6年生の上之園如永文さんの作文です。命の大切さ、ありがたさ、家族愛、動物の優しさ、強さ、いろいろなことを感じさせてくれます。天国のラムは、いつまでも家族を見守ってくれているのでしょうか。この作品は、第44回「動物の作文コンクール」（宮崎市フェニックス動物園・朝日新聞社共催）で、〈特別賞〉宮崎県知事賞を受賞しました。



ありがとう

東方小 6年 上之園 如永文

「もえちゃん。」

近くの広場で遊んでいた時のことです。母と兄がその場をはなれたときに、1歳の私は道路に向かっていました。もどってきた母と二人の兄は、全力で追いかけてきました。でも、とても追いつけるような距離ではなかったのです。その時です。風のように走り、私の目の前まで走ってきたのが、ラム。私が小学2年生の時に亡くなった犬です。私がそれ以上歩かないように、押し倒しました。私を助けてくれたのです。

それから6年。私は小学2年生になり、ラムも歳を取りました。ある日、兄がラムの散歩をしていると、いきなりラムが倒れたのです。兄は急いで母のところへ。母は、父と私を呼びに来ました。話を聞いたしゅん間、私は家を飛び出しました。兄の所へ行くと、ラムが苦しそうに倒れていました。

「ラム、死んじゃうの。」

「ラムも歳だからね。」

私はラムを見て泣くことしかできませんでした。すると、ラムが立ちあがったのです。フラフラと歩き出し、自分の家に戻っていくのです。ラムは、走れなくなりました。みんなでラムに水を持って

いったり、わらを持っていったりして、少しでも長く生きてもらおうとしました。私は、「生き返った。」という喜びもありましたが、「いつ死んじゃうんだろう。」というまるで自分が死ぬような怖さも感じました。

2013年1月13日夜7時ごろ、1本の電話が入りました。祖父からでした。

「ラムが死んどった。」

家族で話が盛り上がっていたのが、一気に暗くなりました。でも、私は信じたくなくて、「朝起きたらピンピンしているかもよ。」と笑顔で言ったのでした。次の朝は早く起きました。暗い顔の人も泣いている人もいませんでした。みんないつもの顔でラムをうめてあげました。つらくて声も出ませんでした。が、「ありがとう、ラム。命を救ってくれて。一緒に遊んでくれて。」そう思いながらうめました。ラムは16年間という長い一生を終えました。

今、私は6年生です。去年、保健所から引き取った犬を飼っています。その犬は、まるで、ラムの生まれ変わりかのような顔で私を見るのです。ラムのおかげで、今も私は生きていられます。ラムは、私の大切な家族です。

【1月の主な行事】

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| 5日（金）市成人式 | 18日（木）クラブ活動 |
| 9日（火） 2学期後半開始 | 19日（金） よんみろ会 避難訓練（火災） |
| 10日（水） 書初め大会 （書き初め展 31日まで） | 24日（水） 新入児保護者説明会（新1年生） |
| 110番の日事業（4年） | 25日（木）クラブ活動 |
| 11日（木）クラブ活動 | 26日（金） よんみろ会 |
| 12日（金） 参観日・学校保健委員会 | 27日（土） 市PTA研究大会 |
| 16日（火）誕生月交流給食 | 28日（日） こばやし駅伝競走大会 |
| 17日（水）集団下校 | 30日（火） PTA専門部会 |

～ 東方小への寄贈、ありがとうございます ～

6月に5・6年生が「陽光の里」との交流活動を行いました。先日、そのときにいらしゃった東方在住の高津佐弘さんから、「竹ぼうき」の寄贈がありました。東方小の子どもたちのために、心をこめて作ってくださった手作りの「竹ぼうき」です。毎日のボランティア活動や清掃活動でさっそく利用させていただいています。地域の方々に温かく支えられ、すくすくと成長している東方小の子どもたちです。本当にありがとうございます。



～ みんな感動！持久走大会 ～

手がかじかむほどの冷たい空気の中、12月8日は「持久走大会」でした。どの学年も、誰一人途中でやめることなく、必死な顔で最後まで走り抜きました。全員が自分の力を最後まで信じ、ゴールにたどり着く姿を見て、みんなが感動をもらいました。保護者の皆さまの温かいご声援も力になりました。寒い中、応援ありがとうございました。また一つ、成長できた子どもたちです。



～ ピンクのはっぴで わっしょい！ひがし！～

11月23日、こばやし秋祭りの「子供みこし」に参加しました。「わっしょい！ひがし！」のかけ声で、みこしを担いで歩きました。ピンク色のはっぴと背中の「ひがやっぴー」がいつそう元気と勇気をくれました。そして、保護者の方も一緒に歩いてくれました。だから、みんな大きな声で元気よく担げました。



PTAの活動より

12/17 ～ 門松づくり ～

今年も残すところ、あとわずかとなりました。無事に平成29年も終わろうとしています。日々の学校運営の中で、保護者や地域の皆様にはいろいろとご支援いただきました。PTA活動や様々な行事等へのご協力、本当にありがとうございました。

17日（日）には、PTA役員の方々に立派な門松をつくっていただきました。今、東方小学校の正門に飾ってあります。近くにお越しの際はぜひご覧ください。



来年は「戌」年。

「東方見聞録」でお伝えしてきたように、この1年、東方小の子どもたちは、個性を大いに発揮しながら様々な活動に取り組んできました。心も体も大きく成長し、学習面でも生活面でも、今までできなかったことがたくさんできるようになっています。保護者の皆さまや地域の皆さまに温かく見守られながら、1年間しっかり頑張ってくれた子どもたちを見て、とてもうれしく思っています。来年は戌年です。皆さんにとって、ナンバー「ワン！」な年になりますように・・・それでは、よいお年をお迎えください。

ひがやっぴー



